

本教会へ初めて来られた方々を
心から歓迎いたします。
「毎月最初の主日には聖餐式を行います。」



教会の働き

お盆の期間、私たちは家族や親族と過ごす特別な時を
いただきます。この機会を、ぜひ家族に福音を伝える恵み
の時として用いましょう。主の愛と救いの恵みを、私たち
の身近な人々にも分かち合えるように、祈りをもって備え
ましょう。

- キムチ伝道の為に美味しいキュウリキムチが出来上
がりました。伝道の為使って下さい。
- 8/3-4 教会学校のキャンプが恵みの中で終わりま
した。次世代の成長の為に祈りましょう。
- 8/15 ジーザスレインズ 佐久市であります。

三分プリッジ伝道法を共に学びましょう！

教会では、誰でも簡単に福音を伝えることができる
「三分プリッジ伝道法(3-Minute Bridge)」を、教会
全体で覚えて実践していくことを目指しています。

聖徒の為に祈りましょう。

- ・コロナとインフルエンザから守られますように。
- ・施設に入られている方々の生活が守られる為に。
- ・YouTube ライブで、礼拝している教会と聖徒の
皆さんのがに。(大阪ホームチャーチ、相模原の
佐々木こずえ執事の家庭など)

「ビジョンは苦難に打ち勝たせ
る」創 50:15-26

…… 24 ヨセフは兄弟たちに言った。「私は間もなく死
にます。しかし、神は必ずあなたがたを顧みて、あなた
がたをこの地から、アブラハム、イサク、ヤコブに誓わ
れた地へ上らせてくださいます。」 25 ヨセフはイスラ
エルの子らに誓わせて、「神は必ずあなたがたを顧み
てくださいます。そのとき、あなたがたは私の遺骸をこ
こから携え上ってください」と言った。 26 ヨセフは百
十歳で死んだ。彼らはヨセフをエジプトでミイラにし、
棺に納めた。

来週礼拝奉仕者

主日礼拝 柳ナラ(賛美リーダー) 鈴木真由美(祈祷)

夕方賛美礼拝 柳ナラ(賛美リーダー) 高木はつ江(祈祷)

水曜礼拝 北原孝子(司会) 松島浩一(祈祷)

礼拝時間案内

主日礼拝	AM 11:00
夕方賛美礼拝	PM 2:30
教会学校 (小学生まで)	AM 9:50~10:30
水曜礼拝	PM 7:00
祈祷会・火・木曜日	PM 8:30~9:30
土曜日	PM 8:00~9:00

神の国とその義を
第一に求める

宗教法人 イエス・キリスト

飯田福音教会



395-0807 飯田市鼎切石 3883-4

TEL 0265-56-8286

www.iidahc.com

牧 師 柳 承吉(ヤナギ ショウキチ)

副牧師 柳 智愛(ヤナギ チエ)

主日礼拝

	AM 11:00~
賛美リード (使徒信条)	柳澄香
信仰告白	
代表祈禱	平澤寿子
特別賛美	インマヌエル聖歌隊
お知らせ	
聖書個所	創世記 50:15-26 (ビジョンは苦難に打ち勝たせる。2)
メッセージ	柳承吉牧師
賛 美	神の家族
祝 祷	柳承吉牧師

夕方賛美礼拝

	PM 2:30~
賛美リード	柳澄香
代表祈禱	松島スヤンティ
聖書個所	申命記 8:11-18
メッセージ	(恵み 2) 柳 承吉牧師
主の祈り	

水曜礼拝

	PM 7:00~
	お休み
司 会	
代表祈禱	
聖書個所	
メッセージ	柳 承吉牧師

今週の御言葉

「ビジョンは苦難に打ち勝たせる」 創 50:15-26

今日は神のビジョンを握りしめて生きたヨセフを通して、「ビジョンは苦難に打ち勝たせる」という主題で恵みを分かち合いたいと思います。

棺に納められたビジョン

モーセの出エジプトの旅路を見ると、ある“棺”を担いでいく場面があります。それはヨセフの遺骸、つまり彼のミイラです。創世記の最後のクライマックスは、この「棺」にあります。

ヘブル書 11 章 22 節では、「信仰によって、ヨセフは臨終のときに、イスラエルの子らの脱出について語り、自分の遺骸について指示を与えました。」 創世記の最後、50 章 26 節もこう結ばれます。「ヨセフは百十歳で死んだ。彼らはヨセフをエジプトでミイラにし、棺に納めた。」 これこそがヨセフのビジョンでした。彼の夢は「出世」や「成功」ではありませんでした。神の約束、すなわちアブラハムに与えられたカナンの地を目指す「神の王国の完成」こそが、彼のビジョンだったのです。

許しによって成し遂げられるビジョン

ヤコブの死後、ヨセフの兄たちは不安に襲われます。「父がいたから助かっていたが、今や復讐されるかもしれない」と。そして偽って、「父はあなたに兄たちを赦すよう言っていました」と告げます。これを聞いたヨセフは泣きます。変わらぬ兄たちの心を見て涙を流したのでしょう。しかし、彼はこう答えます。「恐れることはあります。どうして、私が神の代わりになることができるでしょう

か。」(創世記 50:19)「あなたがたは私に悪を謀りましたが、神はそれを、良いことのための計らいとしてくださいました。」(創世記 50:20) 彼の許しは、ただの人間的な寛容ではなく、神の大いなるご計画への信仰に基づくものでした。私たちの人生にも、許せない人、共に生きることが難しい人がいます。しかし、神はそうした人々さえも「恵みの道具」として用いられます。ヨセフのように、私たちも信仰の目で苦難を見るとき、それは「神と出会う道具」に変わります。神は、あなたの「それ」を、すなわちあなたが抱えるその問題、痛み、トラウマを、「良きことのための計らい」としてくださるお方です。

終わることのない夢

ヨセフは 110 歳で死に、400 年後、モーセによって彼の遺骸は約束の地へ運ばれます。さらに 40 年の荒野を経て、ついにヨシュアによってシェケムの地に埋葬されました(ヨシュア 24:32)。その夢は、93 年の生涯、400 年の歴史を超えてなお生き続けました。ヨセフの夢は「神の国を築くこと」でした。その夢は、今日この教会、私たちを通して、今も流れ続けています。

あなたのビジョンは何ですか？

苦難に支配されず、神が与えてくださる夢に生きましょう。主がくださったビジョンは、必ず成就します。ビジョンは、あなたの苦難を打ち破らせ、やがてそれは冠となって、主の前に捧げられるのです。主の再臨まで、この道を進みましょう。主があなたに与えてくださったビジョンを握りしめて。アーメン。